今月の表紙

おおさき宝大使に水森かおりさんが就任しました

　4月28日、ＮＨＫ紅白歌合戦18年連続出場、ご当地ソングの女王水森かおりさんに、伊藤市長から「おおさき宝大使」委嘱状を交付しました。

　水森かおりさんは、今年1月に発売した新曲「鳴子峡」で、歌を通して本市を全国に発信していることから、本市の豊かな歴史や文化、産業、観光資源などを広く宣伝していただく「おおさき宝大使」を委嘱することとなりました。

　水森さんは、「おおさき宝大使への就任を大変光栄に思っています。これから『鳴子峡』を全国の皆さんに聞いていただく機会が増えると思いますので、歌を通じて鳴子峡に行ってみたいな、と思っていただけるように歌っていきたいです。」と話されました。

　おおさき宝大使 水森かおりさんの今後ますますのご活躍を期待します。

写真：会場の大崎市図書館に到着し、歓迎を受ける水森かおりさん

写真：満面の笑みで委嘱状を受け取っていただきました

広報おおさき6月号2021 No.183

目次

5 新型コロナウイルスワクチン接種情報

6 第3次大崎市地域福祉計画を策定しました

7 第1回全国農泊ネットワーク宮城大崎大会を開催します

8 CITY TOPICS

9 Discover OSAKI

10 OSAKI Culture

12 オオサキプレイガイド

14 くらしの情報

個人や小規模事業者のエコ活動を支援します　ほか

24 子育て支援情報

25 育児相談・乳幼児健診

26 相談コーナー

27 休日救急当番医　ほか

28 おすすめMain Dish

パタ崎さんの食育コラム

その２栄養バランスの良い食事で元気な体づくり！

問い合わせ 世界農業遺産推進課 23-2281

　栄養バランスの良い食事とは、主食・主菜・副菜がそろった食事のことだよ。

　栄養バランスの偏りや、食事量の過不足、食生活の乱れが続くと、免疫力の低下、高血圧や糖尿病などの生活習慣病になるリスクも高まるよ。

　健康な体でいるためには、1日3食の中で少なくとも2食は、栄養バランスの良い食事をすることをおすすめするよ。市ウェブサイトでも、レシピを掲載しているから、参考にしてみてね！

　毎日の食事で、病気や感染症に負けない元気な体づくりをしよう！

■主食…ご飯、パン、麺類など体や脳　を動かすエネルギーになる食材

■主菜…肉や魚、卵、大豆や大豆製品　など体をつくる食材

■副菜…野菜、きのこ類、海藻類など　体の調子を整える食材

オオサキワンダーミュージアム　人と大自然の青空博物館

vol.14豊饒の大地「大崎耕土」世界農業遺産ブランド認証

問い合わせ 世界農業遺産推進課自然共生推進担当23-2281

　大崎地域世界農業遺産推進協議会では、「大崎耕土」で作られた農産物や加工品のブランド化を目指し、豊饒の大地「大崎耕土」世界農業遺産ブランド認証を行っています。

　現在、「米」と「岩出山凍り豆腐」の2品目がブランド認証品として販売されています。

　今年も「米」の認証の登録申請が始まり、6月から認証要件である生きものモニタリング調査が実施されます。昨年の調査では、減農薬で栽培されている田んぼにおいて、アカトンボやカエル、ドジョウやクモなど、さまざまな生きものが生息していることが確認されました。

　今年度は新たに「野菜」と「日本酒」の認証を開始します。「野菜」では、生産者の世界農業遺産への理解を深める講座の受講や、有機肥料を使用した伝統的な土づくりなどを認証対象とし、「日本酒」は、大崎地域内の米を使用した純米酒を対象に、伝統的な技術を活かした発酵食文化の取り組みを認証します。

　大事に育て作られたブランド認証品は認証品ロゴマークが目印です。ぜひ探してみてください。

写真：ブランド認証品の米・『ささ結』、岩出山凍り豆腐（左下）

写真：大崎耕土世界農業遺産ブランド認証品ロゴマーク

市長コラム　天地人 ご当地ソングの女王を宝大使に！

先ごろ、演歌歌手水森かおりさんを「おおさき宝大使」に委嘱しました。

　おおさき宝大使制度は、宝の都（くに）おおさきの歴史や文化、観光を全国に広めていただく役割を期待して委嘱しており、大崎市出身者や、経済界、スポーツ、文化など各方面で活躍している大崎の応援団42人の方に委嘱しております。

　このたび、43人目の大使に委嘱した水森かおりさんは、今年1月に新曲「鳴子峡」を発売。オリコンの演歌・歌謡ランキングで、1位を獲得するなどヒット中です。

　ご本人も思い入れが強く、芸能活動にご利益があるとされる新宿の花園神社で「鳴子峡」のヒットと、ＮＨＫ紅白歌合戦19年連続出場を祈願されております。

　当初、4月4日に大型観光キャンペーン東北デスティネーションキャンペーン大崎版オープニングセレモニーのゲストとして、鳴子で新曲をお披露目いただく予定でしたが、コロナ禍で中止となり、市民へ生でのお披露目の機会を逸しておりました。

　4月28日、お忙しいスケジュールの合間を縫って大崎市入りをいただき、大崎市図書館で委嘱状交付式を執り行いました。

　水森かおりさんが、その模様や大崎市の感想をご自身のＳＮＳでブログ配信されるや、全国の水森かおりファンから反響が殺到しておりました。まさにご当地ソング女王の効果です。

　コロナ禍で鳴子温泉街や地域経済が苦境に陥る中、救世主のように「鳴子峡」を発表され、歌い続けていただいております。

　私たちも、「鳴子峡」を応援歌にして、コロナを一日も早く収束させ、全国から鳴子、大崎に誘客してまいりましょう。